

平成30年4月27日

報道機関 各位

熊本大学

熊本大学ましきラボ

県道四車線化の姿の提言に向けた
第2回意見交換会開催のお知らせ

熊本大学ましきラボは、熊本地震で甚大な被害を受けた益城町において、住民と行政のつなぎ役としての様々な復興支援活動を行ってきました。平成30年2月21日には、幅員27mの県道熊本高森線の四車線化事業の道路空間の姿を考えるイベントを開催し、多くの住民の皆様からのご意見をいただきました。その後も、毎週のオープンラボなどで高校生や母親の皆様からも意見をいただいております。住民の皆様からのご意見を踏まえた県道の姿を行政へ提言するために、再度、意見交換会を下記の通り開催いたします。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただくとともに、当日の取材方、よろしく願いいたします。

記

イベント名： 「第2回・27m県道の姿をみんなで考えるオープンラボ」
日 時： 平成30年5月28日（月）18:30～20:30
場 所： 益城町保健福祉センター（はぴねす）
主 催： 熊本大学ましきラボ
対 象： 主に益城町住民 入場無料 事前申し込み不要

＜お問い合わせ先＞

熊本大学ましきラボ
（熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター
地域デザイン部門 内）
担当： 小川, 星野, 円山
TEL & FAX: 096-342-3489
e-mail: mashikilab@kumamoto-u.ac.jp

県道四車線化の姿の提言に向けた第2回意見交換会を開催します！！

2月21日に県道四車線化の姿を考えるイベントをましきラボ主催で開催し、多くの方からのご意見をいただきました。その後も、毎週のオープンラボなどで高校生や母親の皆さんからも意見をいただいています。住民の皆さんからのご意見を踏まえた県道の姿を行政へ提言するために、再度、意見交換会を開催いたします。提言前の最後の機会ですので、多くの方のご参加をお待ちしております！

第2回 27m 県道の姿をみんなで考えるオープンラボ ～提言に向けて～

日時: 5月28日(月) 18:30 ~ 20:30

事前申し込み不要

会場: 益城町保健福祉センター (はびねす)

主催: 熊本大学ましきラボ



2/21の第1回目の会の風景
60名ほどの参加をいただきました

3/24 益城未来トークと意見交換
若者視点の意見をもらいました

3/30とんとんカフェでの意見交換
母親視点のご意見をいただきました

車椅子でも安全に
通行できるように

自転車通学する
高校生のことも
考えてほしい

歩いて回れる
おしゃれな店が
欲しい

気軽に立ち話が
できる道に

沿道でオープン
カフェを開きたい

沿道の商店に
入りやすい道を

ベンチがあると
良い

益城に子供と行ける
食事処が欲しい

どこにでもある道
ではなく益城らし
さを残したい

素通りされない
町になってほしい

バス停近くに駐輪
場があると良い

歩道に子供の作
品をタイル展示
しては？

今後のオープンラボ滞在予定教員

4/28 星野 (景観デザイン)

5/26 田中智 (建築計画・建築設計)

5/05 休館いたします

6/02 田中尚 (歴史・風景・まちづくり)

5/12 田中尚 (歴史・風景・まちづくり)

6/09 竹内 (地域防災, 防災教育)

5/19 鳥井 (地質学)

6/16 藤見 (災害リスクマネジメント)

毎週土曜日14時~17時のましきラボ(秋津川河川公園内) オープンラボでも
皆様をおまちしております！ ましきラボ活動報告書2016-2018を配布しています

